



食農連携のコーディネーターを目指す方必見！

農林水産省支援 平成21年度 食農連携機能高度化支援事業

食農連携のための現地コーディネーター研修

食農連携を活性化させる ユニークなコーディネート戦略！



～愛着ある地域素材や魅力ある商品のターゲットはどこか～

参加者募集（先着30名様まで）

日時：平成22年3月11日（木）
13:30～16:30

場所：石川県地場産業振興センター

石川県金沢市 鞍月2-20 新館5階 第13研修室

募集対象：食農・農商工・産学官連携に携わる
生産者、事業者、中核機関担当者、
行政機関、民間コンサルタント等

※申込みは、裏面の参加申込を事務局までお送りください。

【研修の狙い】

現在、食をとおした地域活性化等を目的とし、農商工連携や食農連携など、『連携』をキーワードとした多くの取組みが各地域を単位に推進されています。

これらの多くは、連携構築を進め新たな商品を開発する生産者や事業者の役割に加え、その活動をフォローし、連携の枠組を差配する地域の技術者やコーディネーターの手腕により、成果達成が大きく左右されると思われま

す。これら現地のコーディネーターには、地域における食農の現状及びその地域を取巻く周辺の概況を理解し、単なる物づくりではなく、戦略的な視点のもと、競争力のある商品開発と連携構築の推進に向け、持続的な活動が必要であるといえます。

（社）食品需給研究センターでは、魅力ある商品磨き、情報発信、戦略的なマーケット対称などの手法について、各地域で活躍されている『食農連携コーディネーター』を招き、研修会を開催致します。

【プログラム】

開会 13:30～13:40

講習 13:40～16:30

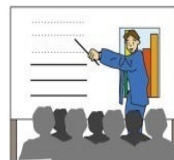
13:40～14:55

(1) 地域ブランド型商品マーケティングの 実践 ～地域価値で「売れる」を創る～

有限会社なにわ創信舎

マーケティングプロデューサー

原 テルキ（食農連携コーディネーター）



地域活性化の求めによって様々な施策が全国各地で行なわれていますが、現状では、なかなか大きな成果が上げられておりません。その理由の1つが供給者視点での発想で、マーケティングを活かしたデマンド(需要)サイドからの策に成り得ていないのが現実です。現実的な視点に立ち、様々なチャネルを通じ、地域価値を持って「売れる」地域ブランド型商品のマーケティングなど、具体的な手法を含めてご紹介致します。

15:00～16:15

(2) 地域ブランドと女性マーケット

株式会社エイガアル

代表取締役社長

伊藤 淳子（食農連携コーディネーター）



消費低迷と言われるなかで、過去現在、消費の鍵を握るのは「女性」。そこで、女性にアピールする商品づくり、販売促進、効果的な媒体などのポイントをアドバイスします。

まとめ 16:15～16:30

社団法人食品需給研究センター

主催：（社）食品需給研究センター

後援：北陸農政局、（社）石川県食品協会、（財）石川県産業創出支援機構

■講師のご紹介



原 テルキ (はら てるき)

地域ブランド化で狙うのは・・・①特産品の販売、②観光集客、それと、③地域イメージを基本とした新しい産業育成です。②までは、最近各地域で推進されていますが、日本でも地域だからこそ出来るニュービジネス創造の基盤は出来てきました。特に第3次産業分野の起業促進は今がチャンス時代です。例えば、アメリカのシリコンバレーが砂漠の真ん中に生まれたように・・・知識の集約がポイントになります。地域は知域になれるのです。

【食農連携推進に向けた活動実績】

- 県の制度による「むらおこし支援事業」で当該地区で古くからある「いもつぶし」と云う郷土料理を量産企画・販路開発支援
- 豊郷・愛荘・多賀・秦荘商工会合同事業で、16年より中小機構の地域ブランドアドバイザーでの支援から始まり17年～地域力連携・地域資源全国展開事業の制度で現在まで支援観光コンテンツ企画・事業計画策定・広報支援・物産開発の支援を行なう。



伊藤 淳子 (いとう じゅんこ)

「売れる商品づくり」、魅力的なプロモーション、そして、若い女性たちが憧れる観光資源開発や、イキイキ暮らせるまちづくりなど、「女性の視点」を活かしたアドバイスや指導、支援をしていきたいと考えています。また、渋谷松涛で毎週開催する産直市を通してのテストマーケティングや、IT活用など、価値観創出(ブランドづくり)や認知度アップも一緒に行っています。

【食農連携推進に向けた活動実績】

- 白鷹町の農業法人「どりのむ農園」による地域SNSの実施と運営指導。
- 新潟市の農業法人や生産者とバイヤーなどとのマッチング。農産物や特産品の認知度向上のためのPR戦略指導など。

【主な著書・執筆物・メディア出演等】

- マイブランドのお取り寄せ(小学館)
- 「みのもんた おもいきりイイ! テレビ」(2008年4月)
- NHK山形放送(2009年8月)など

※詳しくは、食農連携コーディネーターバンクをご覧ください
(<http://www.fmric.or.jp/facobank/index.html>)か、講師の方々が所属される組織のHPをご覧ください。

申し込み方法

参加をご希望される方は、**平成22年3月5日(金)**までに、①所属、②連絡先(住所、電話、E-mail)、③氏名をご記入の上、E-mailまたはFAXにて下記宛てにお申込みください。

申込先: (社)食品需給研究センター 調査研究部 食料産業クラスターチーム宛

E-mail: cluster@fmric.or.jp / Fax: 03-5567-1960

所 属	
住 所 T E L E - m a i l	()
氏 名	

※ご連絡頂いた個人情報、本研修の運営以外に使用いたしません。

【お問合せ先】 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-3 農業技術会館3F
社団法人 食品需給研究センター 担当: 調査研究部 松崎(まつざき)、長谷川(はせがわ)
TEL: 03(5567)1991 FAX: 03(5567)1960 E-Mail: cluster@fmric.or.jp